

会 議 録

会議名	第3回 カリヨンハウス利活用検討委員会
日 時	平成24年9月27日（木曜日） 午後1時30分から午後4時15分まで
場 所	三好丘交流センター 多目的会議室
出席者 (敬称略)	鈴木一利、大塚誠之、石川育生、佐宗正行、福岡辰彦、山根隆、青木幸雄、鳥居鎌一、 岩本哲也、加藤實、高橋真、古市修康、藤野昭彦、黒木洋治、村上美穂子、 富田正（顧問）、林徳秋（顧問）、加藤芳文（顧問） (事務局) 鈴木政策推進部長、藤根政策推進部次長 企画政策課：柴田課長、村田副主幹、芳村主査
次 第	1 あいさつ 2 協議事項 （1）第2回検討委員会までの確認と今後のスケジュールについて （2）カリヨンハウス2階《ゾーン3》及び1階部分の利活用について ①カリヨンハウス利活用行政区アンケートにおける関連項目 ②提案等による利活用に関する機能 （3）その他
会 議 録	
委員名	質 問 ・ 意 見
1 あいさつ	
石川委員長	今までは総論に近い議題が多かったわけですが、今回からは各論に入っていきますので委員の皆さんからいろいろな意見をいただいて、1つの方向性を出していければと考えています。
鈴木政策推進 部長	第2回の委員会で2階へのサンネットの配置を決定していただきました。9月補正予算に改修工事費用を上程させていただき、昨日の本会議で原案どおりで可決していただきました。これを受けまして早急に設計業務委託を発注して事業を進めさせていただきます。本日の協議事項ですが委員長からもありましたとおり各論に入ってきます。各委員の方の忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願ひします。
協議事項（1）第2回検討委員会までの確認と今後のスケジュールについて	
石川委員長	それでは、協議事項（1）「第2回検討委員会までの確認と今後のスケジュールについて」議論に入りたいと思ひます。委員から意見・質問などありましたらお願ひします。

藤野委員	設計委託の準備中との話でありましたが、来年の4月に向けて作業を進める上で、大日程表はできていますか。例えば、企画設計をいつまでにやって、委員会に設計した図面を出していただくのがいつで、委員会でもんで実施設計に行くのか基本設計に行くのか、工事発注はいつかという大日程表をいただけませんか。前回のお話でも、最終プランが確定する前に、この委員会でご相談いただけるということであったので、それがいつなのかを含め大きな基本スケジュールをいただきたい。
事務局 (次長)	大枠のスケジュールについてですが、設計委託の発注を進めたいということで準備をしている最中です。なんとか10月中を目標に設計をしていきたいと思っています。一部は11月にかかるかもしれないが10月中にまとめる予定です。11月に委員会が予定されていますので、できればその時にプランをお示ししたいと考えています。その後、工事の発注に入り、4月のオープンに向けて工事を進めていきたいと考えています。
藤野委員	今のお話で大枠は分かりましたが、いつも市が作業をされる時、設計のプランが出てきた段階でいろいろな意見を出しても後戻りしないという形になります。そういうことにならないために設計を進める段階で企画のプランニングを実施して、時間もお金もかけないで1度平面計画をしていただき、そこで面積の計算や配置計画、動線計画をみんなが見て納得してから次の細かい設計作業に時間とお金を割くという手順を踏んでいただきたい。このことから先ほどの大日程表が欲しいということになります。次回プランが出てきたときに修正なり要望なりが反映できるのならそれで結構です。
石川委員長	次の委員会は11月16日を予定していますが、2階のプランニングを全員の委員に集まってもらって見てもらうかどうかは別の話として、大日程表は出していただけるといいのかなと思います。
藤野委員	私はフリーハンドのメモでも結構ですが、どこでチェックができるかが知りたいです。
青木委員	私は、利活用検討委員会でその設計の内容まで口出しするものなのかなと思います。この委員会はカリヨンハウスをどう使うかを考えるのが本質で、設計の内容にまで口出しするのはいかがなものかなと思います。
福岡委員	事務局の説明の中で134,188,000円の補正予算を計上したとありましたが、どれだけを対象としているのですか。
事務局 (課長)	これは改修工事費と監理業務委託料と設計委託料が含まれています。
福岡委員	前回ゾーン1とゾーン2にサンネットを移設すると決定しましたが、この設計委託というのはこの部分ということでよいのでしょうか。
事務局 (課長)	ゾーン1とゾーン2、2階トイレの改修、新規にエレベーターを設置するので、その部分の設計委託になります。
福岡委員	今後議論をしていく中で、だいたいの日程は委員の歩調を合わせるためにもあった方がいいと思います。

石川委員長	<p>設計や工事の日程と委員会のかかわり方がわかるような資料を用意していただければと思います。</p> <p>基本的には青木委員が言われたとおり、この利活用検討委員会ではカリヨンハウスにどんなものをいれるかを協議することが主体であって、設計内容の審議をする場ではないと考えます。ただし、日程はこの時期までに何をやっていかなければならないかは確認しながら利活用検討委員会を進めていかなければならないので、日程表は出していただきたいと思います。</p>
事務局 (課長)	<p>日程表は郵送で配布させていただきます。</p>
村上委員	<p>協議事項として第2回検討委員会までの確認と今後のスケジュールとありますが、2ページをご覧ください。8月22日に第2回カリヨンハウス利活用検討委員会がありまして今日27日が第3回となっています。その間に8月23日から9月下旬のところに第2回検討委員会の内容に基づく地区内及び組織内意見調整及び意見集約とあります。これにしたがって私なりに地域の人の意見を聞いたりこれまでの資料を見直したりしていました。先ほど事務局から予算も可決されたということでしたが、大事なことなので慎重に丁寧に進めていただきたいので確認をお願いします。</p> <p>資料を見直していてわかってきたことが3点ありました。1つ目は、アンケートの設問に問題があったということです。私もアンケートの作成の段階から少しかかわらせていただいたのですが、設問2のところでは2階部分は市の行政サービスのスペースとして活用される予定です。そのことについてどう思いますか。という設問なのですが、市の要望にしたがって行政サービスのスペースとしたので、案外現在のサンネットと考えてみえなかった方もいたのではないかと考えられます。現在のサンネットとは別にカリヨンハウスに市の行政サービス、つまりサンネットともう1つ新たに駅前にも行政サービスがつくってもらえるのではないかと誤解をした方もみえたのではないかと思います。実際にサンネットの移転を知らない人もいました。それから2つ目ですが、アンケートの結果に間違いがありました。3ページの間4の「①対象を限定せず」は、私が数えたところによると482名で60%、「⑥その他」が28名で3%になるのではないのでしょうか。第2回の円グラフを見て各行政区の数字を見てちょっとおかしいと思ったのでカウントしてみました。これでまちがいないと思います。1つ1つ行政区で数えていくと間違いがないと思います。「対象を限定せず」が半数あるということになります。緑は「対象を限定せず」が57で、他も違っていません。</p>
石川委員長	<p>私から全行政区に対して結果を送って確認してもらったところ、間4のデータを取り違えたという報告がありました。それがそれではないのですか。</p>
村上委員	<p>それとは違います。明らかに違うのは緑の分ですが、集計していただいた方が57と1を逆にして報告してしまったのでこのような結果になってしまいました。「対象を限定せず」が57で「その他」が1でした。</p>
石川委員長	<p>私のほうでデータの確認はさせていただきますが、今の話であっても全体の大きな大勢に影響はないかなと思います。</p>

村上委員	でも違うことは確認しておかなければならない。
石川委員長	その数字をもう1度出してください。各行政区から提出をお願いします。
村上委員	もう1点ですが議事録の記載ミス。私の記憶と違う部分がありました。第2回の検討委員会の議事録です。正確を期していただきたいと思うのですが、皆さんお気づきにならなかったですか。9ページの採決を取ったところですが、確か2回やったはずですが、それが1回しか記載されていません。割愛されてしまったのでしょうか。
事務局 (課長)	採決をやり直したという認識ですので2回目のみを記載しました。
村上委員	経過を知らないとあれですよ。
事務局 (課長)	思い違いをしていたというケースであり、もう1回採決をしてくださいということだったので2回目のみとなっています。
村上委員	違います。もう1回やってくださいといったのは私です。1票と6票と7票だったので7票で決まりとなりそうだったので、それはおかしいと言って、もう1度決選投票をしたのです。
黒木委員	その話は出ましたが、勘違いがあったからやり直ししようとなったはずですよ。
事務局 (課長)	その6票と7票と1票が勘違いの挙手であったので、もう1回ちゃんとケースを説明して再度やり直した結果がこの議事録になります。
村上委員	もう1回と言ったのは私だったので。14票というのは違いますよね。2人が外れて後は多数意見だったので。14人いて私とひばりの区長さんが違う意見だったので違いますよね。
藤野委員	12名になればいいのですか。
村上委員	はい。
山根委員	反対は私1人だったと思うのですが。
村上委員	いえいえ、傍聴人の方の証言があるのですが。
事務局 (課長)	最終的には、大塚さんも村上さんお2人とも手を挙げられました。

大塚委員	<p>僕はかえたって事ですけども、聞き方がそういう聞き方ではなかったからだったと思うのですが、申し訳ないですが大勢に影響ないから結構です。議事を進めるとすると村上委員自身いろいろな方にヒアリングしてやっぱり、サンネットの機能を移転することについてあまり明確にアンケートなどに入れてなかったのは事実だけれども、移転について理解していた人もかなりいたと思います。都市再生機構が2月に来庁して3月の議会で決めて移転を決めた。サンネットの移転が都合上必要だったからその様な条件となったと理解しています。その条件は議会も通っているので決定事項だとかかなりの区民、市民も含めてですがやむを得ないと思っている。機能としてはサンネットを今のまま残して欲しかったというのはあると思います。本当はサンネットの機能が手狭になったといっても、メグリアの中なので有効的に利用すれば休む場所等も確保できたのではないかとも思いますが、1ヶ月の中で決めなければならない制約の中であのような結論となったと思います。</p> <p>カリヨンハウスの民間への売却を阻止するために買ったのに、予算が限られるのでサンネットの他は民間を入れるというのは矛盾したことをやろうとしている。この委員会は地域参加型でやろうとなっているが、すごく制約がある。本来は、民間が買ったらもっといいものができたかもしれない。でも時間がなくて議会も市役所もパチンコ屋などが来たらまずいかなということでも決断された。過去の区長の方もとにかく買って欲しいと要望して購入に至った。今となってはサンネット移転について残念ながら肯定しなければならない。そこを前向きに前回も言ったのですが、もう少し予算をとってリピーターが来る公的な施設をつくるとかすればいいと思います。たぶん、この予算ではサンネットがちょっときれいになるぐらいしかできないのではないのでしょうか。やれることをやるしかないが、かなり制約がある中で矛盾したことをやろうとしていることは認識として持っておいたほうがいいと思います。</p>
石川委員長	意見としてお伺いしておきますが、今まで決まったことを全否定するようなお話はおいておいていただけませんか。
大塚委員	全否定になるような事はやめて、前向きにやれることをやっていくしかないのではないですかということを言いたいということです。最良の決断をしたかどうかは別問題としてということです。
村上委員	私も全否定ではなくこれからのことが心配なのです。メグリアにサンネットを開設していただいて、すごく住民としては便利になったと感謝していました。
山根委員	サンネットの移転の話ではなく議事録の話だったので話を絞ってください。私の記憶では反対は私1名でした。
村上委員	傍聴人の方も2名が反対と言ってみえたので。
石川委員長	議事録が間違っていないかという話であれば、私も最後に確認しましたが反対は1名だけだったとの記憶ですので議事録は正しいです。
山根委員	議事録は正しいです。

石川委員長	<p>確かに2回行き違いなどありましたので、賛否を取りましたが最終的には1対13という議事録のとおり結果であり、このとおりだったと思います。</p> <p>議事録確認なのでその確認をしていただきたいと思います。</p>
村上委員	<p>わかりません。じゃあそういうことで。私の認識とは違うので。</p> <p>もう1つサンネットが1階ではなく2階ではないといけない理由が説明されていないと思うのですが、どなたか説明いただけますか。</p>
藤野委員	<p>前回、加藤顧問がお話されてその後に採決とりましたよね。</p>
村上委員	<p>2階じゃないとだめな理由。写真を見てもやっぱりこれサンネット7時までしかやらないと暗いですよね。</p>
石川委員長	<p>この写真についてはまた後から説明しますが、サンネットはほとんど見えていないと思います。</p>
村上委員	<p>2階が消えたら暗くなりますよ。</p>
黒木委員	<p>この写真で明かりが点灯しているのはゾーン3です。</p>
福岡委員	<p>この写真の説明には、まだ入っていないです。前回までに決定したところの議論ではなく、今回は違うところの議論をするのだから。</p>
村上委員	<p>ただ、2階に市の行政部分をおかなければならないというのは、加藤議員がゾーン1とゾーン2は2階で駅前に近いほうのゾーン3の部分は賑わいを創出する施設がいいというご意見だったと思います。</p>
加藤顧問	<p>私の名前が出たので説明しますと、アンケートをとったら物品販売業を入れて欲しいという意見がかなり多数を占めました。物品販売業だとすると荷捌きの関係で1階に入れざるを得ない。1階に物品販売業を入れたとすると、図書コーナーを含むものを隣に持っていくのはできないから、2階に図書コーナーを含むサンネットを持っていったほうがいいのかという発言をしました。市が言っているから賛成とか反対とか言っているのではなく、端的に考えてそれが妥当と考えました。</p> <p>この写真は、喫茶店があったところに明かりがつくと、この明かりであって、ゾーン1、ゾーン2に入るサンネットは、駅側にほとんど窓もないので駅側からはほとんど見えない。ゾーン1、ゾーン2に何が入ろうとも見た目の駅前の明るさにはあまり影響がないと考えます。</p>
石川委員長	<p>この写真は、前に喫茶店だったところの明かりをつけたか消したかで見え方がどのように変わるかを示したもので、サンネットの明るさを示すものではありません。</p>
村上委員	<p>カリヨンハウスが営業しているときは最後まで喫茶店が営業していたので、2階に商業施設があってもいいのではないかと思います。ただ心配するのは1階まで商業施設が使えるようにと残してしまっていて、1階で商業施設の経営が成り立つかどうか。</p>
石川委員長	<p>あくまでも議事録の内容の確認と決定事項の確認ということでお伺いしているので、そのことについての発言をお願いします。</p>

村上委員	第2回と第3回の間にある意見調整とか意見集約は無視されるのですかということです。
石川委員長	今日それをやるということです。
村上委員	決定の内容は見直しをかけないということですか。残されたゾーン3と1階だけの話になるのですか。
石川委員長	ゾーン1、ゾーン2にサンネットを配置することを委員会で決定し、残りのスペースについては今日話をしますということを前回最後に話しました。議事録でもその点は記されているし、議事録の内容には間違いはないです。
村上委員	前回採決をとった2階のゾーン1、ゾーン2に市の施設については決定で、それについての意見は聞いてもらえないということですか。
藤野委員	だから、今お話ししたのは細かいプランニングまで全部決めたわけではないから、それはもう1回だけわれわれに議論する機会をくださいというのが私の意見です。
村上委員	藤野委員の言われる細かい見通しまで立てないといけないということもわかります。ただ決定したことはくつがえらないということですねということと、第1回の検討委員会の時に、この委員会は決議機関ではなく協議する場ということだと思ったが、それはどうなっているのですか。
加藤顧問	サンネットを移すと建物は公共施設になるので、決定をするのは議会になります。この委員会で決定はできません。この検討委員会だけの話ではなくて市の内部のいろいろな委員会や協議会は全て同じです。委員会として案は出されますが、それは最大限尊重するものであり決定事項ではありません。
石川委員長	私も1番最初のときに、この委員会の権限と決定権というかどこまで決めることができるかは確認しました。あくまでも加藤顧問がいわれるとおりで、非常に明確だと思います。私たちは案を作って答申をするという機関です。最終的に答申するための議決というか採決は行います。ただし、それを最終決定するのは加藤顧問がおっしゃったとおりです。
黒木委員	ここで決定するのは、検討委員会の総意ということでよろしいですね。
石川委員長	その通りです。
黒木委員	それを答申する。
石川委員長	そうです。今からはややこしいので委員会としての決議という言い方で進めていきます。
村上委員	エレベーターの件についてですが。
福岡委員	議長に従って発言してください。議事を進行していかないと、皆さんが言いたいことを言い出すと議事は進行しません。発言は議長の進行にしたがってするようにお互いしましょう。

石川委員長	議事次第や議事録については、資料が送付されてきたときにあらかじめ確認して事前にお話をいただきたいと思います。
協議事項	(2) カリヨンハウス2階《ゾーン3》及び1階部分の利活用について ①カリヨンハウス利活用行政区アンケートにおける関連項目 ②提案等による利活用に関する機能
石川委員長	それでは、協議事項 (2)「カリヨンハウス2階《ゾーン3》及び1階部分の利活用について」議論に入りたいと思います。委員から意見・質問などありましたらお願いします。
青木委員	商業施設について、コンビニとかいろいろ出ていますが、商工会でミニスーパーなどとして使う場合、何かよい案はありますか。
石川委員長	少し内容が先にいってしまうので、その時になったらお伺いするので、まず資料についての質問がありましたらお願いします。
黒木委員	2-Bゾーンについても検討対象とするのですか。
事務局 (課長)	右下を見ていただきますとフリースペースとなっていますが、ここは出店者があれば別ですが、おそらくあまり考えられないため、現状のままフリースペースとして使っていきたいと思っています。
黒木委員	この形からすると2-Aゾーンの附属と見えるがどうですか。
事務局 (課長)	2-Bゾーンの左上に三角形があり、ここに入り口があるので2-Aゾーンを通らなくても2-Bゾーンに入ることができます。
黒木委員	2-Aゾーンから直接2-Bゾーンには出られませんか。
事務局 (課長)	出られます。2-Aゾーンの出店者が2-Bゾーンも使いたいということであれば、このフリースペースはなくなります。検討委員会の中で何か2-Bゾーンの利活用について案があれば、検討していきたいと思います。
石川委員長	後で検討の中で協議していきたいと思います。他に資料に対する質問等がありますか。 ないようですので平面図を参考にしながら各ゾーンの利活用について検討していきたいと思います。賑わいを創出するためにはどのような施設を配置したらいいかなどについて皆さんからご意見をいただきたいと思います。 資料6ページ、7ページの平面図を見ていただくと、各ゾーンの横に①②③というようにランク付けできるようにしてあります。優先順位を含め穴埋めをしていきたいと思います。この内容をもとにして第4回目までに事務局で出店者の意向を確認していただき、全体的な利活用の案を作成していただき、その上で第4回において再度議論していきたいと思います。

福岡委員	<p>7ページには1-Aゾーンから1-Cゾーンとありますが、1-Bゾーンと1-Cゾーンの間について、全く触れないのはまずいのではないのでしょうか。やっぱりこの部分についてもある程度利活用を検討したほうがいいと思います。この部分を検討しないと、昔、若者がスケートボードしたり自転車で遊んだりということがあった。そうになってしまうとよろしくない。この部分は、シャッターが閉まるのですか。閉まる場合は、1-Bゾーンや1-Cゾーンは出入りができるのですか。</p>
石川委員長	<p>このスペースの制約条件等ありましたらあらかじめ出しておいていただきたいと思います。</p>
事務局 (課長)	<p>壁で仕切られていないので、常設として利用することは難しいと思います。以前、農産物直売所というご提案もいただいておりますが、その様な使い方は可能だと思います。ここについては家賃を取って貸すというのは難しいと思います。シャッターについては、平面図にSSとありますが、これがシャッターを示すものとなります。仮にシャッターが閉まっても1-Bゾーンと1-Cゾーンは外に扉が付いているので利用は可能になります。</p>
佐宗副委員長	<p>今の補足になりますが、1-Bゾーンの角と柱二つ分のところまでは1枚のシャッターが下りてきます。その柱の反対側から1-Cゾーンまではこの幅のシャッターが下りてきます。ですので、シャッターが大きいのが1枚、小さいのが1枚となっています。</p>
山根委員	<p>資料4ページ、5ページにありますが、公益活動や市が前回提案されたゾーン3の子育てふれあい広場などについては、どの程度優先されるのでしょうか。市としてはおそらくテナント料など考えると商業施設が入ってくれたほうが財政的に助かるし、あるいはそうではなく、公益活動も入れていくとか、そのあたりの方針を出していただけないのでしょうか。</p>
石川委員長	<p>1-Aゾーンについては、公益活動のための施設を配置する可能性は高いと個人的には思います。また、1-Bゾーン、1-Cゾーン、2-Aゾーンは民間の独立した店舗が出店できそうな状況だと思います。そのあたりから決めていくのはどうかと思いますがいかがでしょうか。</p>
黒木委員	<p>その前に先ほどの青木委員の質問についてお願いします。</p>

鳥居委員	<p>それでは商工会の考え方についてご質問いただきましたので、意見を述べさせていただきます。私自身福谷の出身で、この辺りは昔からの歴史もよく知っている1人です。今回みよし商工会長という立場でこの委員会に参加させていただいています。市内に800会員がいるわけですので、この方たちを代表して今から発言させていただきます。私の発言に対して地域の皆さんがそうではなくてこの様にしたいということであればそれに従います。</p> <p>われわれ商売人は、おそらく前に入っていた方もそうであったと思いますが、採算が合わないとやっていけません。しかし、この地域にお住まいの方に少しでも安くよいものが提供していかなければいけない。5ページにあります商工会は、テナントを募集しません。間違いです。商工会はこれだけ貸してくださいということは言いません。検討委員会の議論の中で、商工会に全部ではなく一部でもお借りすることができるなら、昨年商工会が市内で商売している方への応援プランをプロジェクトで進めてきたことをそこでやりたいと思っています。市内の800会員のうち少なくとも9割は後継者がいる。その後継者の皆さんを景気の後退など厳しい状況の中で、いかにして育てていくか。カリヨンハウスのどこかをお借りできれば次の世代を担っていただける方のために利用していきたいと思っています。ここだけではなく市内の空き店舗でも受入れをしていこうと考えています。もう1つは観光事業を行いたい。観光というと神社仏閣や古い町並みといった条件があるが、市内にはその様な条件に合致するところはないが、中に取り入れてやっていきたい。</p> <p>今後、検討委員会の中で一部でも商工会に貸していただけるということになったら、次の世代を担っていく後継者のために利用していきたい。基本的な考え方はその地域にお住まいの方に安くてよいものを提供したいということです。500m圏内の地図もありますが、商工会としては現在商売されている方を邪魔するのは避けなければなりません。</p>
青木委員	<p>以前も同じ商売を入れないという話があったが、商工会としてカリヨンハウスにどのようなものが出店してくれるかと思って質問したわけですが。</p>
鳥居委員	<p>そこまで話を聞いてくれというのであれば聞きますが、これから25年度予算に向けて商工会として取り組む事業を取りまとめているので、そこまでは手をつけていない状況です。</p> <p>市内に800会員といっていますが、1500の商売をやっている方がみえます。カリヨンハウスの中に入っていた喫茶店も駅の北側にあるガーランドも商工会員です。</p>
大塚委員	<p>競合する場合は支障があるかもしれないとの事ですが、商工会に入っている方もいるし、いない方もいるわけで、アンケートの1番多い意見はコンビニであり、例えばコンビニができた場合、移転ということも含めて商工会として考えていただけますよね。近くでも移転してこちらに出店することも含めて。商工会会員の方がいるからやらないというのはありえないわけで。</p>
鳥居委員	<p>商工会委員になつてもらえれば問題はありません。</p>

大塚委員	もし要望があれば商工会が反対しても、近くと同業種の方が移転することを含めて皆さんで考えていただけるものだと思います。意見を述べさせてもらいました。そういうことも含めて先ほどの話題に戻りますが、1階の広場の部分についてシャッターが閉まるとの事でした。そんなに要望があるなら壁を作れば100坪ぐらい面積が増えます。賑わいをつくらうとしているのだから、商工会も入れるみんな入れたほうが民意ではないでしょうか。そういう意味でも市としても追加予算とか同じ予算でも節約して通路と壁を作れば面積を広げられるので検討していただきたい。
藤野委員	25年度から駅前の整備をされると聞いています。恒久的な考え方と、とりあえずよそに買わせないという暫定的な考え方がある中で、両方を視野に入れながら今回はあまり費用をかけないで暫定というところの的を絞ってできるだけローコストでとりあえず使えるようにしていき、その後に恒久的なほうにいくという考え方を私は支持します。
黒木委員	今話があるスペースに壁を立てて、テナントにするというお話がありますが、それをやってしまうと1-Aゾーンが陰に隠れてしまい、寂れる危険性があります。それは賑わいとは逆行する可能性があります。それよりは今のお話の安くあげるというのも1つだし、このオープンスペース自体の意味合いと使い方をしっかり検討しておけば、このままでも十分にぎわい創出に繋げることができると思います。
大塚委員	奥になるというのはつくり方次第でどうにでもなる問題で、確かに賃料などの面からいくと若干の差異が出ると思います。先ほどの無用心だということからも壁にしたほうが良いと思います。ここで商売ができないようだったら、1-Aゾーンが廊下の奥になってしまっただめだということであれば、もともとだめだったということだと思います。
黒木委員	オープンスペースになっているからこそ、間口を広げて見えているわけですね。
大塚委員	間口を必要とするものであれば、新たに壁を設けたほうに移動させれば良いのではないのでしょうか。黒木委員の予算を節約するという意見もわかります。暫定利用も分かりますが、将来の絵もない状況では、今の予算でもかかりすぎていませんかということです。
藤野委員	(2)の協議事項は、たたき台をどなたかがレイアウトするのではなくて、ここで出し合うということですか。
石川委員長	6ページ、7ページにある平面図の各ゾーンに、こんな機能が配置されたいのではないかと皆さんの意見をこの中にいれていきたい。確かに今の話も分かりますが、前提条件としては今のスペースの中で考えていきたい。そうしないといつまでも決まっていけない可能性があります。
藤野委員	いろいろな意見を出していかないと進まないということですね。
石川委員長	その通りです。議長提案ですが、例えばコンビニの要望が一番多いわけですが、どのゾーンならよいということを皆さんのご意見をお伺いしながら進めていきたいと思っています。

黒木委員	それでしたら、どんな施設が必要なのかを出していかないと。
石川委員長	公共施設も含めてどのような施設が必要かのご意見をお願いします。
福岡委員	3 ページの間5に要望が出ているので、これを無視するわけにはいかない。間5に対して商売という立場で、この業種はこのゾーンがいいとかいう商工会として何か意見はありませんか。先ほどの話だと1-Bゾーンにしてくれとなれば1-Bゾーンで考えるとの事だったが、3 ページに書いてある通り、みんながこういったものを作って欲しいと言っているわけなので、近くにコンビニをやっているから、その方たちに申し訳ないからコンビニは推薦しないというのではなく、3 ページの意見を尊重して配置するとどのようになるかを考えていきたい。
鳥居委員	商工会に一部貸していただけるかもしれないし、また、コンビニなどが入っていただくことにより地域の賑わいができるかもしれない。商工会がやろうとしていることは、市と北海道士別市、長野県木曾町と提携を結んでいます。また、商工会として知多とも提携を結んでいます。そういうところの特産品を販売していきたい。さらに、市内の商工業者でいろいろな商品を扱っているの、そういったものもここで取り扱ってきたい。その店舗を経営するのは次の世代を担う後継者が会社をつくって経営していく。もちろんここだけではなく、空き店舗なども活用しながらやっていきたいということです。
福岡委員	こういったものを埋めるイメージとして、日進市にある屋台村というのがあります。このような建物の真ん中に通路を入れて、その両サイドに飲み屋が入っている。スペースとしては900㎡ぐらいです。 コンビニをやろうとすると1-Bゾーンや1-Cゾーンでやっていけるのでしょうか。
鳥居委員	そのスペースで営業していくので問題はないと思います。私もいろいろと見てきましたが、最後にはしっかりした形を作っていないと、売上げが落ちたから辞めるということになる。
石川委員長	3 ページの間5にあります、コンビニが1番要望が多いわけで、どこに入ったら1番いいのかを皆さんで考えていただきたいと思います。市への問い合わせもコンビニがあるようですので、何か情報があれば事務局からお願いします。8 ページに出店形態募集条件一覧がありますので、それもあわせてご検討いただきたいと思います。

黒木委員	<p>テナントを選定するのにアンケートに基づかないのは意味がないと思います。では、このアンケートをどのように読み取るかということですが、コンビニが59%で1番ですから外すわけにはいきません。コンビニを希望されている方は、電車通勤されている人が多いと思われます。そうすると朝と夜の利用に限られ、昼間の利用がありません。そう考えると昼間に賑わいをつくる施設をつくる必要があるのではないのでしょうか。昼間にどんな人がいるかを考えると、子育て世代やお年寄り、専業主婦というところだと思います。これから見ますと、市から提案があった子育てふれあい広場は昼間の賑わいには非常に有効だと思います。お年寄りを対象とする老人憩いの家は、三好ヶ丘にはないのでこれも昼間の賑わいには有効だと思います。この2つを配置して市の施設として入れていただければ、テナントを決めること以外に配置を決めることができると思います。専業主婦に対するものとしては、ミニスーパーというものがあります。問5のその他の要望の中に一定数ありましたが、全体では上位にいるわけではありません。問3の中の反対意見でメグリアの中にあつたことによる利便性を惜しむ声が多くありました。名鉄が提案されたミニスーパーを併設すれば、この反対意見にも配慮することになるのではないのでしょうか。その配慮がテナント決定のポイントに加算されれば、かなり上位に来ると思います。</p> <p>順位からいけば2位の銀行(ATM)ですが、駅の1階に移転したの知らない方が多いのではないのでしょうか。確かに遊歩道の真下にあつて見えにくいので、告知が足りずにこのような結果となつたのではないかと思います。ですので外しても問題はないのではないのでしょうか。3番目にベーカリー、4番目にファーストフードになっていますが、ファーストフードは飲食系もそうですが、コーヒー系も希望は多かったです。具体的な名前としてもスターバックスカフェが1番多い状況でした。この辺りが入るとよいですし、面積的にもこの中に入ってしまうような気がします。気になるのが反対意見にあつた、利便性の問題と駐車場の心配。これは名鉄の協力で解決しそうですのでいいですが、もう1つあつたのは治安の問題。治安の悪化にも配慮したほうがいいので交番を希望するのが検討委員会の筋ではないかと思っています。</p>
鳥居委員	<p>商工会の意見を述べさせていただきましたので、これから審議の過程でスペースがないのであればそれはそれで結構です。最後まで配置をやってみただけでスペースが余るということであれば、検討してお借りできたらありがたいと思います。</p>

村上委員	<p>黒木委員の全体的に考えていくという考え方に賛成です。1つずつ決めていくのではなく全体で決めていくことに賛成です。アンケートの意見は重視していくべきだと考えます。いろいろな立場から黒木委員が意見をおっしゃったのですが、私は、検討委員会に女性が1人もいないので志願して入りました。普段使う女性の立場で意見を述べさせていただきたいと思っています。一番住民に近い立場で意見を述べさせていただけるのではないかと自負しています。アンケート結果にあったように1番はコンビニなのでやはりコンビニはどこかのスペースに考えて入れたほうが良いと思います。2番目の銀行ですが、括弧してATMとありますが、駅の下にあるのは分かっていますが、これを選んだ人の意見としてはおそらく窓口が欲しいという意見も多かったと思います。以前メグリアに窓口があったのですが、なくなってしまったので、例えば三菱東京UFJ銀行の窓口があるといいなと思われているのではないかと思います。例えば、サンネットを駅前に移転してしまうなら跡地にUFJにはいってもらうことはできないでしょうか。そうすると、サンネットが移転するのに反対する人にも何とか理解していただけるのではないかと思います。3番目にベーカリーが多いですが、これはやはり幅広い年齢層に支持を得ていると思います。通勤客もそうですし、お年寄りも主婦の方も利用できるということで3番目に入っていると思います。ファーストフードは、コーヒーチェーン店も含めてだと思いますが、3番目のベーカリーと4番目のファーストフードを入れるのが難しかったら、ベーカリーカフェのようなものでもいいかなと思います。2階の大部分を市の行政施設が占めて1階しか残っていないことから夢がしぼんでしまいましたが、1-Aゾーンは広いスペースを利用して高齢者や子育ての若い主婦層の方にも利用いただけるフリースペースというか多目的スタジオみたいなものができるようにしたらいいかなと思います。三好丘交流センターの活用も含めて広い視野で考えたほうが良いかなと思います。</p>
山根委員	<p>今の時点でアンケートにけちをつけても仕方がないのですが、とにかくサンネットは移すという市の方針ですということと子育て関係のものが新しくつくられるという方針をうたって、行政区としてアンケートを実施しました。アンケートを取っている中で皆さんが気にされたのは、ここにはこれ以外の市の施設は入らないのだと取られて回答した方も結構見えました。その様な問い合わせをいただいたときは、われわれが要望すれば市も関与してくれるとお答えしておきましたが、そういう意味でもこのアンケートの結果ばかりにとらわれていいのでしょうか。回収率はおよそ10%ですから、このアンケートの結果が民意かと言われるとどうなのでしょう。私が言いたいのは、アンケートにしたがって商業施設も大切でしょうが、市が入れてくれるというのであれば、ある程度の公共施設も入れていただきたいということです。</p>

岩本委員	<p>われわれがこのようなケースを考える場合は、全体を考えます。民間目線で見ると、民業圧迫になってしまうので、やはりメインは公共的な施設、なかなか民間では難しい子育て支援の施設もその一例といえます。お近くにお住まいの方がここに何があった方がいいのか、また賑わい創出という面からも考えていく必要があります。そのようなことから子育て支援はキーワードになると思いますので、どこに配置するのか。配置するに当たっては、もう少し具体化していかなければならないと思います。私の思いとしてはせつかく駅前にあるので働いている方に対して、お子さんを夜まで見てもらえるような学童とある種学習塾を併用したようなものができたらいいのではないかと思います。皆さんがコアとして何が欲しいのか。ここに公共として何がきたほうがいいのかというのを中心に考えたほうがいいかなと思います。</p>
石川委員長	<p>岩本委員から公共の話が出ましたので、市から行政として配置の腹案などありましたらお願いしたいと思います。</p>
事務局 (課長)	<p>残ったスペースをどのように使うかということは、市の内部でも検討していただき、その中で具体的に出ているのは、前回保留になりました子育てふれあい広場、大学のサテライトキャンパスとして使える多目的機能を持ったセミナー室、まちづくり団体などが活用できる活動室、子育てふれあい広場ではなく、完全な託児所という意見も出ているが、周辺に民間の託児所が現状ありますので調整が必要になってくると考えています。周辺で経営している方がここに开店していただければ1番いいのですが、いろいろな条件をクリアしなければいけないものはあると思います。利用形態によっては、これらを管理する管理入室も必要になってくるのではないかと考えています。その辺りの施設を1-Aゾーンの一部にでも配置できればと考えています。</p>
石川委員長	<p>市の内部の検討内容ですとか先ほどの黒木委員のご発言などを受けて、このような店や機能をここに配置したらどうかという意見を皆さんから出していただいて、最後にはまとめたいと思いますのでご意見をお願いします。</p>
福岡委員	<p>意見を出す前に、1-Cゾーンに三好交番を移すのはできないのですか。</p>
古市委員	<p>前回お話をさせていただきましたが、予算上耐用年数の中にあるのでよほどしっかりした計画をつくらないと、却下される可能性があります。その前にもみよし市が全ての費用を負担し、この施設をこの様に使いたいからというのを示す必要があります。治安の維持のためにということであれば、青パトのボランティアグループがあるので、その方たちの拠点としてはどうかということでもボランティアハウスを提案させていただきました。その次は、警察官立寄り所であれば問題ないのではないかと思います。今の時点で問題がない交番を移転することはできないことではないですが難しいということをご理解いただきたいと思います。</p>
石川委員長	<p>先ほど市からお話がありました1-Aゾーンには、子育てふれあい広場、多目的セミナー室、高齢者が利用できるスペース、交流センターの関係も考えないといけないと思いますが、これらの施設が1-Aゾーン候補となっています。それから、コンビニ、銀行(ATM)、ベーカリー、ファーストフードなどの民間施設は2階の2-Aゾーンだとか1-Bゾーン、1-Cゾーンに該当してくるのかなという状況であると思います。</p>

岩本委員	<p>本当にお困りの方々もしくは日中にどういう方に来ていただきたいか。三好ヶ丘駅は、通勤通学の方が多いので日中は駅前が寂しい状況であると思われます。こういった公共の施設に日中に来ていただく、お困りの方のためにつくるという観点からいうと高齢者が利用できるものがあるのか、カルチャーセンターのようなものがあるのか、子育てふれあい広場のようなものだと小学校入学前の小さいお子さんがこの周辺にたくさんいるからつくるのか。今のニーズを教えていただくと明確になってくるのかなと思います。</p>
村上委員	<p>日中ということだと高齢者の方と主婦の方が中心だと思います。メグリアの中のマリノはランチタイム一杯です。そういった施設が他にもあるといいなと思ってみえる方もいると思います。みよしにはそのようなものがあまりないので日進や長久手に行っているという話もあります。あまり年齢層を限定するような飲食するスペースではないほうがいいと思います。お年寄りもモーニングでらんどとかコマダに集まってみえます。お年寄りもパブリックスペースを必要とされていますので、先ほど発言したカフェスペースやベーカリースペースがいいかなと思います。</p>
石川委員長	<p>先ほど岩本委員が言われたようにどのニーズを拾っていくか、朝夕は通勤通学客というキーワードは皆さんすごくイメージができると思うのですが、日中のイメージが何かなと考えると村上委員が言われた高齢者の方や主婦の方が集い楽しむというイメージになるのかなと思います。</p>
村上委員	<p>2階にベーカリーがあると、通勤通学の方が買っていったり、帰りに買って帰ったりすることができます。周辺の方も買って食べることができます。子育てふれあい広場をつくったとしても上で買って下で食べることができるか、お互いを繋ぐ関係の施設が配置されるといいと思います。</p> <p>大学の先生がおっしゃっていたと思うのですが、三好ヶ丘はアートヒル三好ヶ丘ということで売り出して、彫刻のコンクールなどもありました。アートに関する施設の配置も考えたらと思います。例えば多目的室でもいいし、カフェでもギャラリーにしてもいいと思います。</p>
高橋委員	<p>1-Aゾーンは、全体として使うのですか、区切って使うのですか。</p>
石川委員長	<p>今のところはどちらでもいいので、1-Aゾーンにこのような機能があったらいいのではないかという意見を出していただければと思います。</p>

<p>加藤委員</p>	<p>東海学園大学とみよし市は包括協定を結んでいます。みよしキャンパスにはスポーツ健康科学部と経営学部があり、平針には教育学部と人文学部と健康栄養学部があります。大学としてはみよし市に骨を埋める覚悟でいまして、みよし市の駅前の発展は東海学園大学の将来を決める大きなことです。みよし市の発展は大学の発展につながるわけで、そういった意味からも多目的スペースもいいのですが、教育相談もやってみたいですし、経営相談や法律相談もできるスペースを配置していただきたい。借りてやるということではなく、大学と市民のコラボで常設、場合によっては大学の職員を配置するということも考えないことはないのですが、大きなスペースではなくてもいいのですが、みよしを文化的なといいますか生涯学習が盛んなところになりたいという思いでいます。居酒屋が入るのもいいのですが、みよし市の品格と違ってきてしまうのではないかと思います。検討委員会の中で東海学園大学に来てくれないかということであれば、学内キャンパスも利用しますが、できれば三好ヶ丘駅の多目的スペースでやりたいと意向を持っていますのでよろしくお願いします。</p> <p>先ほど古市委員からお話がありましたが、東海学園大学は防犯パトロールと機能別消防団を持っています。そういったところからも古市委員から提案のあったボランティアハウスなども配置していただくとより駅前を利用できると思っています。</p>
<p>福岡委員</p>	<p>先ほど日進駅前の事例を出しましたが三好ヶ丘駅前に飲み屋街をつくるというのは違います。日中どのように使うかを決めれば配置は絞られてくると思います。日進駅前の事例では、地元の人利用は少なく外からの客が多いようです。子育て、学生、高齢者、若いお母さんがターゲットになってくるのかなと思います。</p>
<p>石川委員長</p>	<p>いろいろな意見がでてきましたが、ここでいろいろな機能をスペースに当てはめていきたいと思いますが、みなさんいかがでしょうか。</p>
<p>山根委員</p>	<p>多目的セミナー室は1-Bゾーンとか1-Cゾーンにしてすぐに入れるようにしたらいいのではないのでしょうか。</p>
<p>石川委員長</p>	<p>私的には1-Bゾーンとか1-Cゾーンは民間施設を入れたほうが賑わいの面ではいいと思いますがいかがでしょうか。では、2階部分からいきましょうか。</p>
<p>黒木委員</p>	<p>2-Aゾーンは、先ほどの夜の写真を見ても分かるように、1番窓の面積が大きくて照明が付いたときに明るさや賑わい感を感じさせてくれます。ここはコンビニがいかがどうかわかりませんが、夜遅くまで営業しているものを配置したい。場所的にはファーストフード、具体的にはスターバックスカフェなどのテイクアウトできるところいいのかなと思います。</p>
<p>藤野委員</p>	<p>それがいいのではないのでしょうか。それであれば屋外ゾーンも使うことができます。</p>
<p>黒木委員</p>	<p>ただ、2-Bゾーンは外から見にくいので魅力的なテラスではない。逆側の通路部分のほうが遊歩道の部分から見えるので、そこにテラスがあった方が雰囲気づくりにはなります。2-Aゾーンは、アンケートの要望が多かったカフェかファーストフード。また、具体的な名前でも1番多かったスターバックスカフェを配置したらいいと思います。</p>

岩本委員	カフェでも夜もできるカフェ。アルコールも提供できるような長時間やってくれるイメージのところがいいと思います。夜になるとアルコールを出す店もあるので、幅広い業態に声を掛けていただければと思います。住みやすいおしゃれな街だと思いますのでその様なものも合うのではないのでしょうか。
山根委員	2-Aゾーンは、基本的には賑わいと明るさからいくと商業施設がいいと思います。
古市委員	1階の1-Bゾーンには青パトの連絡基地みたいなもの配置するといいと思います。
村上委員	スターバックスカフェとのことでしたが、それに限るといえることですか。
石川委員長	相手のあることですからイメージということをお願いします。
村上委員	スターバックスカフェは、軽食も売っているのいいのですが、近いところのイメージでいくと、らくだ書店の中にあるカフェスペースもいいと思います。パンも売っていてコーヒーも飲めます。名前を出すのであればベーカリーではアンティークを出します。
黒木委員	あくまでもスターバックスカフェの名前を出したのは、アンケートの中で具体的な店名の中で1位だったので出しました。
村上委員	アンケート書くときにスターバックスカフェ以外の名前が出てこなかったから1位になったかもしれないので、ベーカリーの名前も出しました。
福岡委員	1-Aゾーンに子育てふれあい広場
事務局 (副主幹)	テーマとして子育てとお母さん、学生、高齢者、学生と地元とのコラボというイメージがでていますが、貼付けが済んでいません。今出ているのは2-Aゾーンにスターバックスカフェとかベーカリーのような商業施設を配置するというのは出ています。
古市委員	1-Bゾーンは防犯の面から青パトのボランティアセンター
事務局 (副主幹)	1-Aゾーンに子育てふれあい広場となっていますので、テーマとしての子育てとお母さんは張り付いたとしていいのでしょうか。
石川委員長	結構です。
事務局 (副主幹)	学生のイメージとして多目的セミナー室というのでよろしいでしょうか。
加藤委員	少しイメージが違います。スペースは小さくてもいいですが、教育相談等いろいろやりたいので1-Aゾーンに配置していただきたいと思います。広さは8畳から10畳程度あればいいと思います。
事務局 (副主幹)	これで、学生のイメージも張り付いたということでもよろしいでしょうか。

加藤委員	結構です。
事務局 (副主幹)	高齢者のイメージはどちらがよろしいでしょうか。
福岡委員	1-Aゾーンでいいと思います。
古市委員	高齢者のところに、ボーイスカウトなどの子供たちのボランティアスペース
石川委員長	銀行(ATM)ということでカウンターがあるようなものになるといいというお話もありましたがいかがでしょうか。
藤野委員	長いスパンで考えると郵便局や銀行に戻ってきてもらう。数年の間に出店していただくのはどうかと思います。
村上委員	メグリアにあった銀行を今あるサンネットの後に銀行に入ってもらおうというのはどうなのでしょう。
石川委員長	メグリアから撤退した理由も分からないので、ここで議論しても答えは出ないと思いますし、市の施設でもないので口出しはできないと思います。
村上委員	サンネット移転に対して納得してもらえないのではないかと思いますので。
古市委員	銀行は今ATMを撤去しています。コンビニの機械にシフトしています。それは、防犯機械も防犯のための警備員もいない。コンビニであれば収納もできる。コンビニなら防犯面の管理も全てやってくれるということで、銀行はそちらにシフトしているという時代の流れを理解されるといいかなと思います。
岩本委員	1-Aゾーンは、昔スーパーをやっていたということで、きわめて1-Aゾーンに入りやすいスペースということで、小規模な生鮮を扱うスーパーですとか、農産物等の直売所ですとか、商工会の物販のスペースが複合的にできればいいのではないかと思います。
藤野委員	広場のスペースがありますが、常設ではないのであればイベントスペースとして活用していけると思います。
福岡委員	そのスペースに便宜的に1-Dゾーンとして名前をつけてはどうでしょうか。
藤野委員	1-Dゾーンはギャラリーにも使うことができる。
大塚委員	スーパーはスポットで月に何回かやるものでいいということでしょうか。
岩本委員	常設のものがいいと思います。
大塚委員	それでは、1-Dゾーンに配置するものとは別物ということですね。ミニスーパーが1-Aゾーンで、直売が1-Dゾーンということですね。

福岡委員	<p>ミニスーパーというのは、商売やっている人に聞いてみたいのですが、昔スーパーがあったとき時々購入しましたが、他に比べると値段が高かった。そうすると客足が遠のき、最終的には撤退してしまいました。スーパーを本当にあそこでやっていけるかの判断をプロに聞いたほうがよいと思います。朝市的なものがないのではないのでしょうか。</p>
岩本委員	<p>よくあるのが、農産物を持ち寄って24時間誰かを貼り付けないといけないのですが、売るスペースを常設して売るものを各自が持ち込むという形態もあると思います。</p>
福岡委員	<p>1-Dゾーンでも充分だと思います。</p>
大塚委員	<p>こういうものを案としてあげましょうということであって、経営として成り立つかどうかは民間に判断してもらえばいいと思います。</p>
石川委員長	<p>案を極力出していただいて、次回の検討委員会までに市から打診をしていただき、資料としていきたいと思っていますので、できるだけたくさん案を出していただければと思います。</p>
藤野委員	<p>1-Bゾーンにベーカリーと洋菓子</p>
福岡委員	<p>駅から1番近いということで、1-Bゾーンは案外コンビニがっているのではないかと思います。</p>
黒木委員	<p>コンビニの出店条件で間口が、ローソンでは店舗間口が10m以上となっています。1-Bゾーンは間口が8mしかないのでは足りないのではないのでしょうか。</p> <p>コンビニは看板の面積が必要になるので1-Cゾーンが道路にも面しているのではないのでしょうか。</p> <p>1-Aゾーンに配置した子育てふれあい広場にならって、高齢者のスペースを高齢者ふれあい広場とすれば、1-Dゾーンもふれあい広場とすれば、一括で市の管理ということでスマートかなと思います。それで全体として三好丘ふれあいセンターとでもすればよりいいかなと思います。</p>
古市委員	<p>1-Cゾーンは、大学のセミナー室、FMラジオ局のサテライトスタジオ、防災の情報センターもいいかと思います。</p>
黒木委員	<p>ミニスーパーの規模はどれぐらいでしょうか。</p>
岩本委員	<p>250㎡から400㎡ぐらいだと思います。</p>
黒木委員	<p>それは売り場面積ですか、バックヤードも含めてですか。</p>
岩本委員	<p>元々バックスペースはできているので、含めてでいいと思います。</p>
黒木委員	<p>1-Aゾーンは全体で900㎡ですので、どれぐらいを使うイメージですか。</p>

岩本委員	イメージとしては、明確にしなくてもなんとかコーナーでもいいのかなと思います。
黒木委員	併設する相手次第ということですか。
岩本委員	そうです。営業時間の兼ね合いで一緒にやらないといけないということもあると思います。
村上委員	コンビニとスーパーは競合しないのでしょうか。
岩本委員	おっしゃるとおり両立は難しいと思います。現実問題として、コンビニは誘致がすごく難しいとさせていただいたほうがいいと思います。コンビニの人気は高いですが、極めて採算性を重視する業態です。駐車場が目の前にあるとかの付加価値がないと誘致は難しいと思います。コンビニが誘致できなかった場合はどのような絵があるのかを意識しながら考える必要があると思います。
藤野委員	1-Aゾーンの一部でいいのですが、サテライトスタジオができていますが、各行政区そうだと思います。ピアノやヴァイオリンのクレームがあちらこちらであって、どうせスタジオをつくるのであれば、毎日使わないと思いますので、ピアノとドラムは持ち込めないで置いていただいて、楽器持込で練習場として使える場所。防音スタジオをつくるのであれば、かなりのニーズはあると思います。
石川委員長	多目的セミナー室の機能の話ということでもいいのでしょうか。
藤野委員	サテライトスタジオを配置するのであれば、そこに防音室も入れておいていただきたいということです。
事務局 (課長)	サテライトスタジオの空き時間を使うというイメージですね。
岩本委員	カルチャー教室などはあまりないのでしょうか。
石川委員長	メグリアの下にあるのと、市がやっているのと、豊田市の中日文化センターまで行っているというのは聞いたことがあります。
福岡委員	うちの行政区でもヴァイオリンの問題があります。
大塚委員	市役所が貸すということでもいいのですか。
事務局 (課長)	市の財産ですので直接貸すことになります。
大塚委員	それでは、空きテナントが出た場合は市が後継を探すということですね。
事務局 (課長)	はい。

大塚委員	もしこのニーズが多くて入りきらないようであれば、壁をつくると100坪の有効面積が増えるので、壁をつくるコストとテナント料など採算性を考えて検討してみるのもいいと思います。1-Aゾーンで今出ているもので前に何かあると問題になりそうなのはミニスーパーぐらいで、後は奥であっても問題ないので検討してもいいと思います。
石川委員長	1-Dゾーンを商業施設にということですか。
大塚委員	使える場合があるかもしれないということです。要望が少なければやめればいいので、公募期間との兼ね合いもありますが、検討は必要だと思います。安全性も高まるし、たまり場になるのを防ぐ効果もあります。
青木委員	防犯パトロールの詰め所のようなものができていますが、このような施設は市で運営していくのですか。共用スペースなどの管理も含めて。
事務局 (部長)	各行政区の防犯パトロールは、行政区でやっていただいています。各行政区間で防犯パトロールの会議をしたいという場合であれば、安心ステーションの2階会議室を利用いただいています。そのようなものであれば市が管理していきます。例えば、地区の何かの施設となると管理の形は変わってきます。
青木委員	子育てふれあい広場は、市で管理されるのですか。
事務局 (部長)	市が直営で管理するのか、委託で管理するのかは検討していきますが、地元で管理していただくということはありません。
黒木委員	今日は配置の要望を出すだけですか。
石川委員長	今日は配置の要望を出すだけです。この結果を受けて事務局で、出された業種に可能性を確認していただくことになります。次回はその報告と、行政機能の配置をざっくりとつくっていただいて検討していきたいと思っています。
福岡委員	1-Aゾーンから書いたものを委員長のお話があったように事務局にやっていただき、あらかじめ配っていただいて次回の会議までに検討結果を持ち寄って検討委員会にのぞむということにしたらどうでしょうか。
石川委員長	この作業は大変だと思いますが、検討委員会の1週間前ぐらいには配布していただきたいと思います。
福岡委員	できるだけ議事進行を早く進めるためには、あらかじめ各自が考えて検討委員会にのぞむということをご共有したいと思います。

事務局 (副主幹)	<p>本日出されました各ゾーンの配置案について確認します。</p> <p>1-Aゾーンは、子育てふれあい広場、多目的セミナー室でこれは防音という提案がありました。大学とのコラボエリア、大学と地元のコラボエリア、高齢者のふれあい、ボランティアサポート。ミニスーパーについてはコンビニと相殺される部分が多いので優先順位は低く考えていかないと面積も広い話ですのでよろしいでしょうか。</p> <p>1-Bゾーンは、防犯パトロールを優先ということですのでよろしいですね。防犯パトロールについても相手方がある話なので調整が必要になってくるかあると思います。ベーカリーとコンビニですが、コンビニのほうが全体として優先順位が高いので、コンビニが優先順位上で、ベーカリーが次ということですのでよろしいですね。</p>
藤野委員	防犯パトロール、ベーカリー、コンビニの順番ではないですか。
事務局 (副主幹)	ベーカリー・洋菓子とコンビニを比較すると、ベーカリー・洋菓子の方が上でいいですか。
藤野委員	コンビニは1-Cゾーンの方が便利です。
事務局 (副主幹)	1-Bゾーンにも1-Cゾーンにもコンビニがあるので確認をお願いします。
藤野委員	コンビニは、1-Cゾーンがメインで1-Bゾーンがサブという位置付けでよろしいと思います。
事務局 (副主幹)	1-Cゾーンは、コンビニが優先順位としては1番で、ファーストフードが2番目ということでコンビニにあたることから進めます。大学の公開講座とサテライトスタジオは1-Aゾーンと重複しますが、1-Aゾーンで考えてよろしいでしょうか。
石川委員長	はい。
事務局 (副主幹)	2-Aゾーンは、遅くまで営業しているファーストフード、カフェ、ベーカリーのようなものであたっていきます。
藤野委員	1-Aゾーンは、900㎡あるのに物品販売や飲食系を入れないということですか。
事務局 (副主幹)	今は入っていないです。
藤野委員	900㎡それで全部埋めるということなのか。
事務局 (副主幹)	今はそのイメージを持っています。
藤野委員	入れるとまずいですか。
事務局 (副主幹)	今までの提案の中で同じような業種で入っているのは、ミニスーパーだけでしたのでその様な整理をさせていただきました。

藤野委員	ミニスーパーが入ったら子育てふれあい広場などが全てなくなるのではなく、ボランティアスペースも子育ても残るので、ミニスーパー以外に物品販売、飲食系が入ってもいいのではないのでしょうか。
黒木委員	ミニスーパーがコンビニと相殺されるというのは、私はそうではないと思います。主婦の方は、新鮮な肉・野菜・魚が欲しいわけですから、コンビニでは買えないわけです。昼間の賑わいのためにミニスーパーがいると言ったわけなので、コンビニとは違うという認識です。
村上委員	昼間よりも勤めている女性が便利だと思います。市内にはスーパーがたくさんあります。
黒木委員	あの地域のお年寄りが買い物するのに便利になります。
事務局 (副主幹)	民間にあたっていくときに、どのような考えですかといわれたときに、コンビニにはミニスーパーも入ります。ミニスーパーにはコンビニも入りますというのは、選択肢を狭めていくと思ったので、優先順位はコンビニが上位でいいですよという意味で整理させていただいているのですが。
黒木委員	ミニスーパーとコンビニは相殺されるとは思わないので両方残して欲しいということです。最終的に誘致できなくてもよいのですが、相殺という言葉を含弧書しておくのはやめてほしいということです。
藤野委員	私の意見は、1-Aゾーン900㎡をすべて公共スペースで埋めるのではなく、飲食、物販の可能性があれば入れてもらえばよいのではないのでしょうか。
大塚委員	先ほど商工会から使いたいというお話があったので、商工会のスペースを入れてはどうでしょうか。
事務局 (副主幹)	1-Aゾーンに、ミニスーパー、飲食物販商工会が提案された内容のスペースも組み込んで考えていこうということでもよろしいでしょうか。
藤野委員	1-Bゾーン、1-Cゾーンでも商工会が手をあげて、飲食などあてはまるものであれば、プロポーザルされてもかまわないのですよね。
事務局 (副主幹)	そうですね。
事務局 (課長)	今確認をさせていただきました。その内容に基づいて業界にあたっていくのですが、例えばコンビニで考えると、1-Cゾーンが最優先ですが、コンビニが違うところがよいという話であれば、臨機応変に変更していきます。優先順位の順番でどこがいいですかと出店希望が取った方が、エリアを限定するよりもよいかと思います。どのような業態の店がカリヨンハウスに出店しますかと聞かれたときには、この話をさせていただきます。このようなものを誘致しますという中で、条件面と一般公募での入札になることをお伝えして出店希望を取ります。次回までには出店意志があるかないかの報告をさせていただきます。この形でよろしいでしょうか。
石川委員長	みなさんよろしいでしょうか。
石川委員長	それではそのような方法で進めてください。

青木委員	前回の会議で名鉄に駐車場の件でお尋ねしましたが、どのような状況なのか教えてください。
岩本委員	出店の要望を聞き取られるときに、まちがいなく駐車場のことを聞かれると思います。口頭で申し訳ありませんが、名鉄所有の土地で駐車場スペースとしては50台弱とれるとみています。ただし、造成費をかなりかけないと整備できないので、通常の駐車場だけではペイできないというのが難点になっています。わかりづらい方から入ってくるとスロープはいらないので造成費は安く済みますが、その場合は、カリヨンハウスの駐車場としては機能ができないと思います。ロータリーのところから入って現在の名鉄協商がやっている駐車場からスロープを通じて上に上がっていくということをやると造成費がかかってしまいます。
事務局 (課長)	コンビニについてですが、前回の検討委員会で24時間営業はしない方がよいという意見がありました。今回この施設に入れるコンビニに対して24時間営業を認めるのか、例えば始発から終電ぐらいまでにするのかを確認させてください。
黒木委員	シャッターが閉まるなら24時間でいいと思います。
石川委員長	コンビニを入れるのであればセキュリティの問題があるので、交番などとセットという話も前回ありましたが、始発から終電ぐらいの時間でいいのか24時間でいいのか皆さんのご意見をお願いします。
大塚委員	今時は24時間だとは思いますが、コンビニの意向もあると思います。
事務局 (課長)	コンビニ業界に確認をすると24時間ではない方がいいという問い合わせの中での声もあります。
石川委員長	途中で説明をしていただこうと思いましたが、10ページの内容について説明をしていただいてもよろしいでしょうか。
事務局 (課長)	問い合わせはありましたが、全て仲介人が入っていて、具体的な名前は不明です。金融機関は、今回配置案には出なかったですが、せっかく問い合わせいただいていますので、具体的な話を進めたいと思います。その際には1-Bゾーンになってくると思いますので、この金融機関に問い合わせをして1-Bゾーンが埋まるのか埋まらないのかを確認させていただきます。よろしいでしょうか。
石川委員長	みなさんよろしいでしょうか。
石川委員長	それではそれで進めてください。
事務局 (課長)	知り合いのコンビニオーナーに非公式で尋ねたところ、24時間やらない方がいいという話もありました。これはコンビニの本部が言っているわけではなく、営業方針とオーナーの方針が一致していない可能性もありますので、これをもって24時間ではない方がいいとは言えません。
藤野委員	光熱費と売上げの関係ですよね。7時から11時までやるのか、夜中の1時までやって朝の6時からやるのか。

事務局 (課長)	その辺りの時間設定はある程度、採算のあう営業時間を考えてもらえばいいと思います。
藤野委員	私は、24時間受け入れてもいいと思います。
石川委員長	24時間の限定ではなく、最低限として始発から終電までは営業していただくという事でよいのではないのでしょうか。
黒木委員	始発前からがいいと思います。
福岡委員	コンビニに喫煙コーナーを設けないとは言えるのでしょうか。
事務局 (課長)	今日の新聞にもありましたが、岡崎市役所にコンビニが入りました。たぶんあそこは禁煙だと思います。カリヨンハウス全体が禁煙なのであれば禁煙になります。
藤野委員	屋外はどうですか。
福岡委員	コンビニの外に灰皿がおいてあったり、喫煙コーナーがあったり、そこに人が集まります。そこで、今回のコンビニも灰皿を設けるのかということですが。喫煙できる環境だと、他の施設にも煙が流れていくので、今回入れようとしている施設の配置から望ましくないように感じます。条件として灰皿をおかないというのは入れることができますか。
事務局 (課長)	路上喫煙禁止区域でもないので、条件として提示するしかないと思います。
石川委員長	最後に事務局から連絡事項をお願いします。
事務局 (課長)	次回は、11月16日(金)午前9時30分から三好丘交流センター多目的会議室で開催します。
高橋委員	1-Aゾーンの多目的セミナー室が配置されて東海学園大学が活用されるのであれば、愛知学泉大学としても参画させていただきますのでよろしくお願いします。
石川委員長	次回は11月16日ということで、資料は1週間前ぐらいまでに送っていただいて各自確認していただくということでよろしくお願いします。